

恵庭市立柏陽中学校から職業体験の生徒を受け入れました！

新井 雅博

さけます・内水面水産試験場では、今年で3回目となる職業体験実習を行い、恵庭市立柏陽中学校 2年生4名の生徒達を平成 25 年 10 月 22 日（火）から 24 日（木）の日程で受け入れました。体験内容の打合せを行った結果、サケの遡上時期に併せて恵庭市内漁川での野外調査及びユカンボシ川で魚類などの生態生息調査を体験してもらうことになりました。職業体験で来場する予定の加藤君、西岡君、野上君と中西さんの4名から、あらかじめ場長あてに職業体験の依頼とその意気込み等を書き綴った手紙が送られて来ました。また、代表して加藤君から電話で当日の注意事項等についての連絡がありました。

第 1 日目は、緊張気味に現れた生徒達に永田光博場長から歓迎の挨拶（写真 1）を行い、場内職員を紹



写真 1

介したのち、オリエンテーションを行い、体験実習の日程とさけます内水試の主な業務内容等について



写真 2

説明した後、佐々木義隆研究主幹が場内施設を案内しました。（写真 2）

午後からは、内水面資源部の竹内勝巳研究主幹や久末主査の協力により、市内にあるユカンボシ川へ野外調査に行きました。魚類の生態等を身近で観察することができ、野上君は川の水が長靴に浸みる程、頑張って調査を手伝っていました。（写真 3）



写真 3

第 2 日目は、小雨模様ながら午前中に恵庭市内の漁川の川畔でサケ遡上数調査などを体験し、職員が捕獲した魚の生態調査を積極的に行っていました。（写真 4）



写真 4

午後からは、さけます資源部の佐々木主幹、安富主査、安藤主任や飯嶋主任の協力を得て、数日前に遡上したサケ親魚の生態調査を行った後、採卵作業

等を行いました。雄・雌のサケをそれぞれ 5 尾ずつ選定し、交配作業を手本にならって、手際良く行っていました。(写真 5~8)



写真 5



写真 6



写真 7

3 日目の最終日は、高津職員の指導により、屋内のふ化飼育棟や屋外の飼育池で、水槽の清掃、魚の給餌やへい死魚の除去作業などの実習を行いました、真剣に取り組んでいました。(写真 9~11)



写真 8



写真 9



写真 10

午後からは、撮影した 4 名の生徒達の写真データを入れた CD-ROM 版を作成し、生徒達にそれぞれ配布しました。最後に職業体験に協力して頂いた職員の方々と一緒に 3 日間体験した内容について生徒一人ひとりから感想を述べてもらい、職員との意見交換も行いました。

—中西さん、加藤君、野上君、西岡君—から
「3 日間、お忙しい中、いろいろとご配慮いただき

ありがとうございました。初めは上手く出来るか不安もありましたが、職員の方々に優しく接してもらい、すばらしい体験が出来ました。職員の皆様に感謝いたします。」

この3日間は天候にも恵まれ、当初のスケジュールどおり無事終了することができました。職業体験終了にあたり、永田場長、佐々木主幹、竹内主幹、安富主査、久末主査、安藤主任、飯嶋主任、高津職員のほか、職業体験に御協力頂いた皆様に感謝申し上げます。生徒達にとって、3日間充実した体験ができたのではないのでしょうか。4名の生徒達の満足した表情がそのことを物語っていたように感じられました。

(総務課 あらいまさひろ)



写真 11